



建築用鋼製下地材（壁・天井）

（抜粋）

Steel Furrings for Wall and Ceiling in Buildings

1. 適用範囲

この規格は、建築物の主として屋内に使用する鋼製下地材の壁用鋼製下地材（以下、壁下地材という。）及び天井用鋼製下地材（以下、天井下地材という。）についてに規定する。

備考 1. この規格の引用を、次に示す。

- JISA1414 建築用構成材（パネル）及びその構造部分の性能試験方
- JISA6901 せっこうボード品
- JISB1115 すりわり付きタッピンねじ
- JISB1122 十字穴付きタッピンねじ
- JISB1125 ドリリングタッピンねじ
- JISB7503 ダイアルゲージ
- JISB7507 ノギス
- JISB7512 鋼製巻尺

- JISG3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
- JISG3321 溶融 55% アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯
- JISG3505 軟鋼線材
- JISH8610 電気亜鉛メッキ
- JISH8625 電気亜鉛メッキ及び電気カドミウムめっき上のクロメート皮膜 日本農林規格 普通合板

2. 鋼製下地材の名称

壁下地材及び天井下地材の構成部材及び附属金物の名称は、図 1 及び図 2 の例のとおりとする。

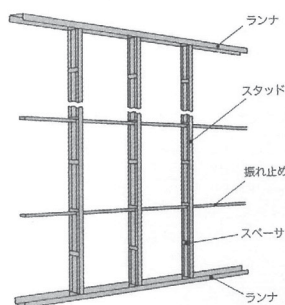


図 1 一壁下地材の構成部材及び附属金物の名称

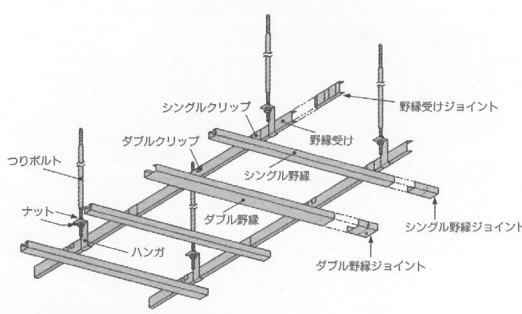


図 2 一天井下地材の構成部材及び附属金物の名称

3. 鋼製下地材の名称

鋼製下地材は、使用用途によって壁下地材と天井下地材とに区分し、壁下地材及び天井下地材の構成部材及び附属金物並びに構成部材の組合せは、次による。

表 1 一壁下地材の構成部材の種類

鋼製下地材	構成部材の種類	記号
壁下地材	スタッド	WS-50
		WS-65
		WS-75
		WS-90
		WS-100
	ランナ	WR-50
		WR-65
		WR-75
		WR-90
		WR-100
	振れ止め	WB-19
		WB-25

表 2 一壁下地材の構成部材の種類

鋼製下地材	区分記号	構成部材の組合せ
壁下地材	50 形	WS-50、WR-50、WB-19 及びスペースを組み合わせたもので、スタッドの長さが 2.7m 以下のもの。
	65 形	WS-65、WR-65、WB-25 及びスペースを組み合わせたもので、スタッドの長さが 4m 以下のもの。
	75 形	WS-75、WR-75、WB-25 及びスペースを組み合わせたもので、スタッドの長さが 4m 以下のもの。
	90 形	WS-90、WR-90、WB-25 及びスペースを組み合わせたもので、スタッドの長さが 4.5m 以下のもの。
	100 形	WS-100、WR-100、WB-25 及びスペースを組み合わせたもので、スタッドの長さが 5m 以下のもの。